株式会社ヤナギモト（製造業）

YANAGIMOTO

本社工場

〇本社所在地：大阪府高石市高砂3-17
〇事業概要：非鉄金属製造業
〇常時使用する従業員：98名
（2026年8月時点）
〇現在の売上高：17億円
（ 2025年8月期）
〇法人番号：4120101007614
〇Web：https://yanagimoto.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
柳本　喜満

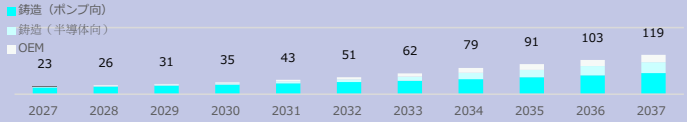
世界のインフラを支え、次の価値を鋳込む企業であり続ける

私たちは鋳造を通じて世界のインフラを支える企業であり続けます。そのために、社員一人ひとりの知識欲と成長を尊重し、学び続けられる環境を整えます。机上の空論ではなく現場主義を貫き、技術と経験を積み重ねることで品質を守り抜きます。国を越えて必要とされる企業であるために、挑戦と改善を止めず、ものづくりの価値を未来へつなげていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年の売上高達成に向け、従来のポンプメーカー向け鋳造業に加え、機械メーカー向けの鋳造とOEM供給を開始する。それによって年率約15%の成長を目指す。



課題

・海外販路の更なる拡大（欧米）
・半導体向け鋳造品の加工工程の取り込み
・ベトナム国内におけるOEM依頼先の選定

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

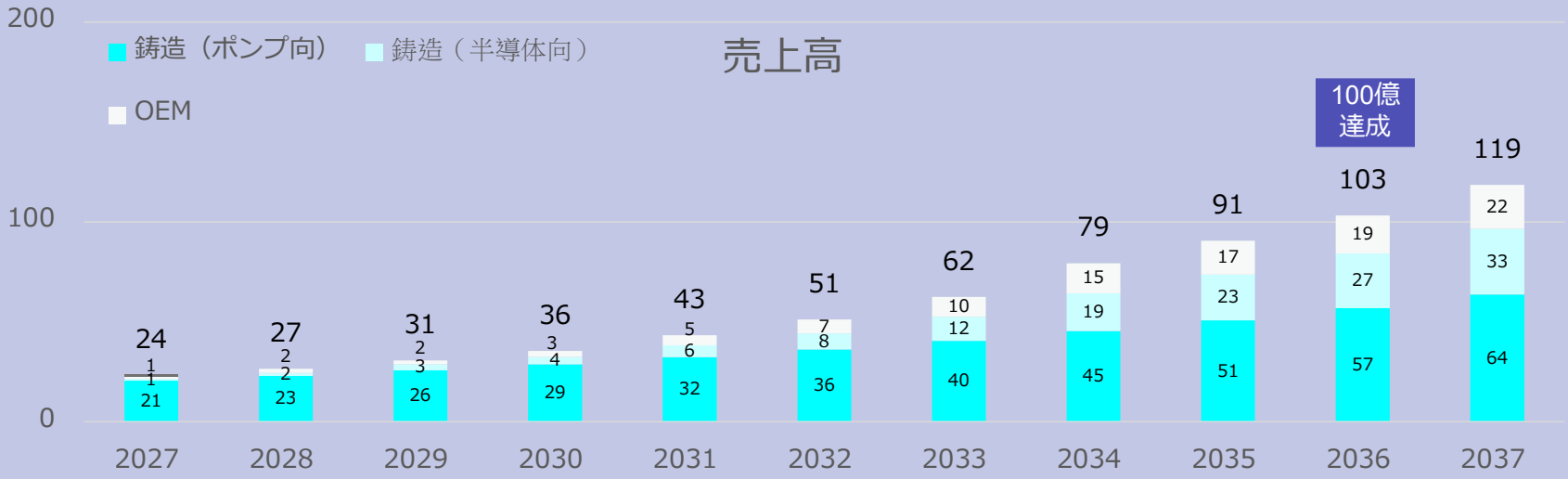
・海外展示会への出展（2027年から4年に一度）
・既存の海外顧客へは書類を整備することで評価を高めてもらう必要がある。また必要な資格を取得することも重要
・現在台湾でのOEM仕入れ先を確保しているが、仕入れ先拡大のためにベトナムでもOEM先を確保する
・半導体向け製品の加工は外注に頼らざるを得ないが、外注ではコストメリットが出ない上に高コストとなってしまう。内製化することで優位性を高める

実施体制

・海外展開のために英語が堪能な人材の確保（2027年予定）
・品質保証部強化のための人材確保（2026/7実施済）
・資格取得のためのOFF-JT（2026/9実施予定）
・弊社社員にはベトナム人が多く在籍しており、ベトナムでの仕入れ先選定のための人材は揃っている
・新規の加工機導入と立上げ。機械の操作についてはCADCAMの訓練済オペレーターを採用済

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

株式会社ヤナギモト（製造業）

売上高100億円実現の目標と課題

・ポンプ事業は「新規部品」と「修理部品」に分かれ、海外では新規市場が圧倒的に大きい。当社は修理中心だが、品質要求の高い修理で信用を得ることが新規案件参入の前提となる。修理で評価を積み上げ、段階的に新規市場へ広げる戦略で進めている。
・日本国内のDX化、省人化を強く推し進めることで、国内での生産量UPを狙う。受注については毎年右肩上がりに増加しており、生産が追いつくのであれば売上UPは容易に達成できる。
・半導体向け鋳造品は2027年から出荷予定で、現在は試作段階。鋳物だけでは利益率が高くないため加工の内製化が不可欠となる。従来の旋盤加工だけでなく多様な設備を扱う必要があり、その習得が重要。ただしCADCAMは木型部門で強みがあり、その点は安心材料となる。
・下記グラフは2036年に売上100億円を目指す計画である。本業のポンプ向け鋳造品が毎年約10%成長し、安定した基盤を形成する。半導体向け鋳造品は当初4年間は伸びが小さいが、5年目以降に市場シェアを獲得し大きく成長する見込み。OEMも2031年までは緩やかな増加だが、その頃にはベトナムでのOEM先を選定できていることを想定しており、以降はベトナムでのOEM生産を本格拡大する計画である。